

新文化会館 管理運営ワークショップ かわら版 -第3号-

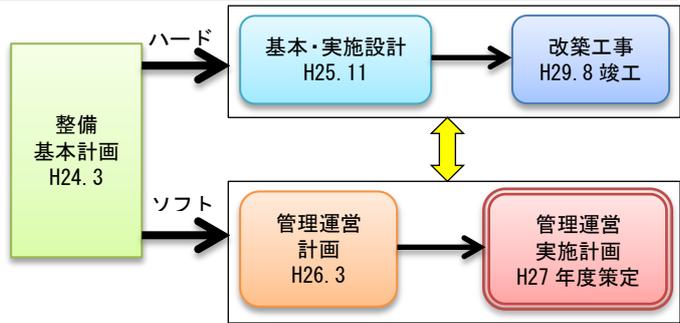
【作成・発行】
鶴岡市教育委員会
社会教育課芸術文化係
(電話：0235-57-4867)
平成 27 年 2 月 18 日

「新文化会館を活かした活動、事業計画」

平成 27 年 1 月 31 日、鶴岡市総合保健福祉センター「にこ・ふる」の大会議室で、今年度 1 回目となる新文化会館管理運営ワークショップを開催しました。今回は市民 29 名（男性 20 名、女性 9 名）、鶴岡市文化会館管理運営実施計画アドバイザー会議から草加叔也総合アドバイザー、地元アドバイザー 4 名、市事務局から 9 名の合計 43 名が参加し、新文化会館を活かした活動、事業計画について、市民の皆さんとグループワークを行いました。

管理運営実施計画策定の進め方について

鶴岡市文化会館の整備基本計画及び管理運営計画に沿った管理運営実施計画を策定するに当たり、芸術文化活動に関する有識者や関係機関・団体等の代表者による「アドバイザー会議」を設置し、また広く市民の意見を反映させるため、「管理運営ワークショップ」を開催。市民ワークショップで出た意見は集約し、アドバイザー会議で市が作成する素案に対して助言をいただきながら検討を重ね、平成 27 年度中に『管理運営実施計画』を策定します。



★草加叔也総合アドバイザーの講話「新文化会館への期待と担う役割」から一部をご紹介します★

これからの公立劇場・音楽堂が目指す 4 つの方向性という物があります。1 つ目は「専門性を備えた創造・発信型施設」です。これは自ら芸術文化作品の創造、公演、普及・育成などを実施、地域から発信を行う施設のことです。新潟市のりゅーとぴあのように芸術監督などをおいて、芸術文化を創造して県内、県外、世界へ発信していくタイプの施設です。2 つ目は「専門性を備えた地域密着型施設」です。市民による創造事業を支援、地域住民を核とする芸術文化活動を促進させるというもので、プロの質の高いものを作っていくだけではなく、市民の活動を専門性をもってサポートし、成長していくように育てていく、これも公立文化施設の重要な役割です。3 つ目は「多目的な機能を備えた文化芸術振興型施設」です。地域の拠点施設、文化振興策として、鑑賞、普及、育成など多彩な事業を展開していく。日本の芸術文化施設の多くはこれに入るかもしれません。4 つ目は「多目的な機能を備えた市民交流促進型施設」です。施設が備える機能を提供する事で、地域の賑わいづくりに貢献していきます。

また、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の第 2 条では、劇場、音楽堂を「文化芸術に関する活動を行うための施設及びその施設の運営に関わる人的体制により構成されるもののうち、その有する創意と知見を持って実演芸術の公演を企画し、又は行うこと等により、これを一般公衆に鑑賞させることを目的とするものをいう」と定義しています。劇場、音楽堂というのは建物の名称ではなく、そこには建物と人と作品があり、その 3 つが合わさったものを劇場と呼ぶと法律の中で定めています。ハードウェアとして施設と設備があり、ヒューマンウェアとして専門性のある組織と職能があり、その中でソフトウェア、事業や活動が作られていく。それを行って初めて劇場、音楽堂と呼ぶと思っていれば良いと思います。



【草加叔也 氏 プロフィール】

劇場・ホールなど演出空間を中心に、基本構想から施設・管理運営計画の策定などに携わる。

これまで、新潟市民芸術文化会館、可見市文化創造センター、神奈川芸術劇場（K A A T）など全国各地の劇場づくりに関わるとともに、技術監督等として直接上演活動にも携わる。

- ・（有）空間創造研究所 代表取締役
- ・公益社団法人全国公立文化施設協会 公立文化施設活性化事業アドバイザー



開館はゴールではなくスタートです。今、みなさんは文化施設をつくるためのスタートラインに着く前です。開館の際にうまくスタートラインに立ち、そこから大きく加速するためには、現在から開館するまでにやる事が沢山あると思います。文化芸術はそれを好きな人だけに貢献するのではなく、地域に波及効果をどんどん広げていく、その波動装置になるのが公立文化施設としての役割だと思います。地域との出会い、交流の促進といったことをすることによって、地域の新たな共同体の形成をし、これからのまちづくり、地域社会の創造、共生社会、社会包摂を育てていく。こういう事がストーリーとしてうまくかみ合っていくことができる。公立文化施設は作ってそれで終わりということではなく、育てていかなければならない。それは市民の力であり、みなさんの願いだと思います。ぜひ心豊かな国民生活や活力ある地域社会の形成を目指して、「そのために我々は何をしなければいけないのか。」ということや、「これから施設の活動としてどんなことをやってほしいのか。」ということを考えて頂ければと思います。

ワークショップで出されたご意見を全てご紹介します

皆様のご意見は付箋に書き込み、各グループでワークシートにまとめました。

ここでは付箋に書かれた内容を、グループ別にご紹介します。

グループ1

「人づくり、物づくり、街づくり ~市民と行政の共創の場~」

草加アドバイザーから、グループ1の発表へのコメント

「人づくり、物づくり、街づくり」というテーマが大変良かったと思います。市民と行政の共創の場の「共」の字が「響」などといった字になるともう少し色っぽかったのかなと思います。内容としては情報を集め、市民が参加してそれが交流してまちづくりになっていくという成長型の事業の考え方だと思います。事業というのは何を指して成長していくかというストーリーが見えるとすごく良くなるのかなと思います。



プライベート

- 【情報発信】 庄内で活動する団体に向けて見学会を企画/工事の進捗状況の情報発信と文化会館の情報を一体化させる/ネーミング公募、キャラクターデザイン、ミュージアムグッズづくり/新文化会館プロモーションCMビデオ制作
- 【ボランティア】 企画運営委員会を作る/市民応援団の立上げ/誘導等のボランティアを行うとポイントが貯まり、カフェを安く利用できる/ボランティアスタッフ。年間に何かしら特典がある
- 【経営・運営】 コミュニティファンドによる常設劇団あるいはホール運営会社の立上げ
- 【人材育成】 元文化会館スタッフによる勉強会の実施/施設の「人」/舞台技術者の早期雇用と育成/指定管理者研修、指導/プロデュース養成セミナーの開催/全国公立文化施設協会の公開ワークショップをプライベートとして

開館記念事業

- 【市民参加】 開館1年間、他団体へ知って頂く為に、オープン記念として使用料を割引/市民参加型のオペラをやる/市民参加型でミュージカル制作、上演(いろんな畑の人が出られるのでは)/サークルの合同発表会/高校生の活動の場、ここで生きていきたいと思えるようになるようなこと/鶴岡市芸術祭とタイアップ/ジュニアのオーケストラと合唱団を会館につくる(今ある団体を利用しながら)/食のフェスティバルと文化会館でのサークル発表
- 【プロを呼ぶ】 市民と共に成長していけるアーティストとコラボ企画。ずっと来てくれる応援団のような方/公共ホールをテーマとする国際フォーラム。妹島設計をコーディネーターとした建築学会/郷土出身の方の発表会(二期会 etc)/ゲームミュージックをN響、東京フィル等もいいが地元

初期

- 【交流】 江戸川区との交流事業/観光、設計を見る+ユネスコ/地域の伝統芸能
- 【施設の魅力発信】 建物を楽しみかざろう(ガラス面)/生音が響くホールにふさわしい活動。地域の誇りとなるもの
- 【人材育成】 高校生とプロの合同演奏会をやる/子どもの詩と歌の発表会

定着期

- 【まちづくり・コミュニティ】 賑わい街づくり(公園、アートフォーラム、街)/少子高齢化問題→賑わいづくり→イキイキと暮らせる/アートフォーラムも一緒に使う/エントランスホール体験型コース(ダンス、ものづくり、音楽)/お茶のみサロン/文化会館と他の施設とのコラボ。周辺地域とスタンプラリーなど
- 【経営・運営】 中期の公共ホール経営計画の策定事業



草加アドバイザーから、グループ2の発表へのコメント

「友の会」と「サポーター組織」をつくるというのがありますが、これはすごく重要な事だと思います。私がお手伝いをしたところでは、新しい施設ができることについて、市民組織が学校などを回って子どもたちに伝える活動をやっているところもあります。市民がどう関わっていくかということでは、1つは大きなイベントをたくさんやるということと、子どもたちを育てていく事をやること。合同公演や周年事業を積み重ねて成長させていき、最終的には海外のアーティストを呼ぶ、または逆に皆さんが海外へ出て行って何かに参加するというのも10年あればきっと夢ではないと思います。



プレイベント

- 【管理運営】 アマチュア団体にとって、いかに使用料を抑えるか/新潟市民芸術文化センターのような組織的に独立した運営が素晴らしいと思います。新潟に続けと思います/芸文協をNPO法人化して管理運営を
- 【市民参加】 市民サポーター(ボランティア)募集/市民総合舞台。台本作成、企画書/友の会を設ける。年間パス、年次パスを設け定期的に知らせる/何かやりたい市民が集まって連続講座・ワークショップ。公演実現へ/応援団員(会員証)/会館応援団員(ボランティア)/市民総合舞台練習会1~2年
- 【施設の魅力発信】 建設途中の経過報告/工事中(建設現場)の「写真集」「DVD」発刊&発売。『世界の妹島と鶴岡の職人たち』/シンボリックな物。「緞帳」「館銘板」他を市民参加で作成(デザイン)/完成写真集&DVD発売。各種グッズ作成/プレイベント「妹島建築」の見学会。建築関係だけでなく、一般市民の為のもの/「妹島建築」ブランドの利用、発信/建築めぐりツアー

開館記念事業

- 【招聘公演】 こけら落としには歌舞伎公演/オーケストラ公演、ベルリンフィル/日本人のオペラ/オペラ歌劇団、ウィーンオペレッタ/ピアニスト公演。辻井伸行氏、中村紘子氏、その他。オーケストラとピアニストの共演(チャイコフスキー、ラフマニノフなどなど)/芸術座で興行しているような商業演劇公演/ミュージカル公演、劇団四季の「ライオンキング」他、子ども達向けのミュージカル「アニー」等/演劇公演(プロでも地元団体でも)/劇団四季のミュージカル/蛸川幸雄の演劇/蛸川演劇公演/年1回以上(継続)中央で活躍している音楽、演劇、古典の公演
- 【鶴岡の文化発信】 新鶴岡市民歌発表会/地域の伝統芸能フェスティバル、神楽/鶴岡オリジナルの演劇の創造/カフェにおけるオリジナルメニュー「松ヶ岡の紅茶」とか『サムライティー』/食文化を取り入れたシナリオ/藤沢作品の舞台化、ミュージカル化、上演
- 【市民参加】 新文化会館の「オリジナルソング」作成、子供たちに歌ってもらう/市民総合舞台公演、ミュージカル等(芸文協参加団体等)
- 【交流】 大正琴全国大会/伝統芸能の分野。歌舞伎公演、日本舞踊公演、琴・尺八などのコラボレーション

初期

- 【こども体験】 幼稚園、保育園、児童等の発表会(未来の主演)/子供等が発表することで父兄が必ず来る(毎年事業)/地区、合同、保育園、幼稚園の発表会/乳幼児向けコンサート
- 【招聘公演】 有名アーティストを呼ぶ、有名お笑い芸人を呼ぶ、落語、笑点/清水翔太ライブ公演/高齢化社会をふまえ、これからは増々お年寄りは増える一方ですので、お年寄りに喜ばれるものを選ぶ/鶴岡市出身者による講演会
- 【市民参加】 市民ミュージカル、市民演劇(市民サイドで行う)/老人クラブ等の発表会。学区対抗式で表彰(最後に)/ライブペイント(野外)
- 【地域育成】 鶴岡の古い伝説を掘りおこして芸術団体全部で公演する/各種音楽団体の育成/プロによる講習会(歌、器楽、ダンス等)
- 【発信】 ネットに様々な行事をのせる

定着期

- 【幅広い市民参加】 若年層をとりこめるような音楽公演も/地元団体や有志による芸術祭
- 【幅広いジャンルの公演】 10周年に海外アーティストを呼ぶ/広範囲なジャンルの公演鑑賞(プロ)/日本のオペラ「タツシ」

「地域の財産を活かし市民が参加できるまちづくりの拠点 ～まちの元気拠点！！～」

草加アドバイザーから、グループ3の発表へのコメント

特徴的だったのは「食文化」を活かしていこうという所です。それから事業をやるのに「公開プレゼン」で決めようという挑戦的なアイデアもありました。みなさんに、こういう事をやりたいんだということの訓練をしていく場として、大変面白いと思います。それから、「まちなか」を取り込んでいこうという意見もありました。私の知っている施設では9月4日はクラシックの日、6月9日はロックの日、10月22日はジャズの日など決めて、その日に市民を集めてまちなかでイベントをやっている所もあります。「食文化」を媒介としてまちとつながっていこうというのも、大変おもしろいと思います。

イベント

- 【建築】 施工中の見学会/建築フォーラム/妹島さんの設計コンセプト発表会
- 【食文化】 フォーラムでプレ公演。食のイベントもいっしょに/音楽(邦楽、クラシック、ポピュラーetc)と食を合わせた野外イベント(お祭りの)。新文化会館のPRをかねて
- 【市民に親しまれる会館を目指して】 利用しやすい利用料金体制/コミュニティFM局を置く/会館を自分たちも係っている。市民の意識醸成/文化会館ファンクラブを作る/鶴岡芸術通りを作る/年間スケジュールを立てる(野球場のように)/開館記念事業をどうするかについて、アイデアを公開プレゼンテーションで決める/ホールの名前を広告販売
- 【スタッフ育成・講習ワーク】 人材育成ワークショップ(有償、無償ボランティア)/音響、照明操作体験/専門性の高い人材の育成(指定管理をふまえ)/地域主催の利用講習会(機材や会場説明会)/運営を自主的に手行う、ボランティア運営委員を公募し決定
- 【市民ミュージカル・地元劇団】 市民参加ミュージカルの公募、育成。コミセンで(朝日、藤島、羽黒、温海で)小公演/市民ミュージカル事業を育成、継続(夢です)
- 【伝統芸能育成】 地域の伝統芸能を一堂に公演する(発掘)/開催初期に鶴岡、藤島、羽黒、櫛引、朝日、温海が会館に集う(6魂祭)/地域で眠っている芸能のほりおこし。発表/黒川能特別公演

開館記念事業

- 【こけらおとし】 ミスターチルドレンコンサート/AKB 鶴岡公演/スーパー歌舞伎「ワンピース」をよんで若い世代を呼び込む/宝塚公演は集客ができる/宝塚を呼んで「エリザベート」で赤字をうめたり黒字にする。支援事業をする/ふるさと納税の景品に宝塚、スーパー歌舞伎のチケットを抽選で配る/年末に第九の市民大合唱/一流の音楽や観劇ができる/吉本新喜劇を呼ぶ、お笑い(笑点等)/県外からのお客も呼べる公演の周知/集客のできる個人、演奏者を大胆にアタックする/市の援助で記念イベント等を安く多く参加出来るようにする
- 【地元ミュージカル・劇団】 地元出身のアーティストの公演/地元テーマミュージカルを地元民がすることで地元のブランドをPRする/市民ミュージカルを完成させ発表「蜂子の皇子」地元発信ミュージカル/地域参加型コーラス・ミュージカル/市民が創る地元ミュージカル制作。継続事業にする/地元劇団の定期公演
- 【feat 加茂水族館】 名物館長/結婚式/クラゲと連携
- 【その他】 指定管理者の行政支援のあり方の検討

初期

- 【子ども育成】 小・中学生向けの文化会館の見学/体験コーナー的なスペース。小・中学生の興味/学生演劇の全国大会/2分の1成人式
- 【交流】 地元地域との交流会を持つ/イベントに合わせて交流の場をつくる(屋台)/フリーマーケット
- 【食】 公演が無くても立ち寄れる施設(お茶など飲める)/常設のカフェ/屋台でラーメンを売る(興味のない人にも)/文化活動以外の利用、ラーメン大集合みたいな/屋台村/食のフェスタ/鑑賞券とレストランのセットチケット販売
- 【交通・駐車場】 文化会館への周遊バス等のインフラ整備(地元バス会社等と提携して)/公演時の公共交通の確保/シャトルバス/冬期間の駐車場確保/駐車場の看板をはりめぐらす(案内図)、満車・空等が表示できる
- 【市民プロデュース】 住民プロデュース企画/人を呼び込める会館にするためのアイデアを市民から募集-公募。市民に参加してもらい評価する

定着期

- 【公認団体】 公認地元アイドルグループ/公認オーケストラ
- 【透明化・広報】 活動の動きが市民に見えるような運営と事業/利用状況の発表/アドバルーンをあげて宣伝をする/音響設備(装置)を有効活用。リスニングホール/清潔感のある施設
- 【雇用】 行政(役所職員)でなく民間として働けないか(臨時スタッフ等)/新しい雇用の確立、安定した収入
- 【ジャンル、年代を考慮】 興業を上手に組み込む/色んなジャンルの催し/自主事業の定期化開催(各年代も考慮)
- 【企画案】 おやじバンドの全国大会/地元バンドのロックフェス(勝ち抜き)/市民のど自慢大会一位決定戦/ダンスやお芝居のフロア(ロビー)コンサートを月2回~週1回開催/酒飲みながら鑑賞できるコンサート/早朝 or ミッドナイト公演/まちなかジャズフェス/スポーツイベントとコラボ(楽天一イーグルス、モンテディオ山形)とかチア研修とか
- 【文化講演】 定期的な文化講習会の開催/定期講演会

「掘って、繋いで、輝かせる ～地元の資源や人材を最大活用～」

草加アドバイザーから、グループ4の発表へのコメント

一番重要なのは地元の「人材」や「資源」を活かしていくという所だと思います。サポーターズクラブを作ったり、フォーラムを開催して、文化会館のことを周知、利用促進していく。広報活動の重要さはプレ事業の際には大変重要だということがよく伝わっていると思います。それから「ブランク解消」ですが、ブランクはこれから文化会館を使っていく人を増やすためのチャンスにもなります。まちなかを探すと空き倉庫や、空き店舗、ギャラリーなどもあると思いますので、そういう所を使って何かやってみるといのは、新しい文化会館のハブやステーションになっていくかもしれない。市民参加を交流につなげていくという流れがすごく重要だと思います。一つの事業をイベントで終わらせるだけではなくて成長させて定着期に持っていく、そういう事をぜひ考えて頂きたいと思います。

イベント

- 【市民参加】 「新文化会館で実現したい私の夢」プレゼン大会/スタッフ育成(照明・音響)/文化会館サポータークラブ募集→企画のワークショップ/文化会館友の会の設立。観客同士のネットワーク/地区対抗(コミセン単位)合唱大会/吹奏楽マーチングパレード。チャによる盛り上げ。部活動合同+希望者を募る文化会館の役割、使命を考えるフォーラム/酒田など先輩文化会館の技や蓄積を学ぶ/管理運営の体制作りと役割分担/企画や利用に関する決定権の明確化
- 【学ぶ】
- 【ブランク解消】 野外コンサート、鶴岡公園を利用(アートフォーラムの庭も)。でき上がりつつある文化会館を眺めつつブランクを埋めるためにも/まちなかコンサート。あらゆる場所で
- 【周知】 愛称募集/CI 明確化/コミュニティ FM 設立。文化会館から全市に発信/建物が出来ていくまでの過程をCMにして発表、空撮/エントランス空間に常に人が来るような仕掛け。業態や一般常識に囚われない場づくり/周辺エリアの具体的な調査と運動事業の創出/市内の文化活動をつなぐネットワークの強化。情報共有/コーディネーターをおく(学校外)→学校行事を会館で/小・中での文化活動発表会(カリキュラムに入れる)/告知のやり方を変える/広報活動/web発信とweb利用のストレスフリー/戦略的都市政策の中でエリアビジョンをつくる
- 【PR】 建設中の文化会館見学会/新文化会館を知らうイベントを何回もやるシリーズ/いこいの場として使えるアピール。みせる会

開館記念事業

- 【招聘】 歌舞伎を開催。地元のもいいかと別に開催/松竹大歌舞伎/山響演奏会/一流のプロの方の演奏会のシリーズで開催/シルヴィギエムに全面委託
- 【合同イベント】 鶴岡市内(全地域)合唱フェスティバル(全ての合唱団をステージに)/地元の郷土芸能の発表/中学合同音楽発表会/小学校合同音楽発表会。旧市内以外も加わって/各々の部門毎に合同イベントを開催したら/日本舞踊合同発表会。各派毎でもOK
- 【市民参加】 子ども(夏休み)小学校(社会見学の一環)向け「文化会館の裏側探検」照明、音響など/市民参加型ミュージカル「蜂子おうじ物語」/市民ミュージカル、市民オペラ/文化会館を使ってのちびっこ(小学生以下)宝探し大会。文化会館を知ることにもなる/中心地から遠い地区を団体バスで案内し文化会館をみる(公演をみていただく)
- 【交流】 鶴岡ゆかりの演劇人や音楽家の凱旋公演/姉妹都市「ニュージャージー州ニューブランズウィッグ」交流会。国際交流基金活用/友好都市との文化交流、出前公演/鶴岡の参考になる活動をしている地区の公演を呼ぶ

初期

- 【育成】 ワークショップの推進。歌、踊り、演劇、伝統芸能(コミセン単位から)。見るから実際にやってみる/裏方ワークショップ中高生、大人向け。進路を考えたり生涯教育や趣味の充実を計ったり/合唱講習会。有名指導者を招き、最後(夜)にミニコンサート/郷土芸能講習会(致道博物館で行っていた小鼓講習会の拡大バージョンのようなもの)と発表会/演劇講習会。複数回開催後発表公演/和楽器クラブ週1回和楽器を練習。何か月かかけて公演
- 【幅広い市民参加】 チャレンジ部門的なものの企画開発。従来への学識、通例を破る施設利用企画の推奨。採択/隠れた団体を紹介するコンサート/赤ちゃん連れでも楽しめるイベント。音楽、ダンス、演劇 etc/小さな子供達が参加している音楽(ピアノ etc)や大会の開催/中高生でも気軽に参加できるバンド大会。中高年向けも/ロック、ポップスオーディション(公開で行う。審査員と観客で投票)。複数回実施してから、入賞者によるコンサート/市民参加型ミュージカル「ハッピーバースデー」
- 【その他】 井上ひさし「ポローニヤ紀行」の読書会/施設の無料開放日

定着期

- 【市民交流】 ジャンルを問わないフェスティバルの開催/多分野(ジャンル)にわたる音楽祭。3日間くらい連続で/市民文化祭。年次テーマを決め開催/年4回(春夏秋冬)市民主催のコンサート/小学生、中学生、高校生、大学生のイベントの定着と発展。幼児も含む
- 【招聘公演】 県内各地からの招聘文化祭/各地からの招聘公演
- 【鶴岡の文化とコラボ】 邦楽とオーケストラのコラボによるミュージカル、オペラ/佐藤賢一氏の「新徴組」の舞台化/人を集めるためには食とのコラボもありなのでは
- 【その他】 収益事業を戦略的に増やす/評価/近隣エリアのリノベーション。工房街等の開発/利用者の社会的選択肢を増やす。託児、福祉の面で